

考えましょう,出し合いましょう

参考資料

短所を長所に捉えなおす

「子どもをほめるのは難しい。欠点ばかりが目について…」という声をよく聞きます。子どもに「こうあってほしい」「こうなってほしい」との期待から、欠点が目につきマイナスイメージで見えてしまいがちになります。確かに欠点を直すことも大切ですが、大人でも欠点ばかりを指摘されると反発や不信感を持ち自信も失ってしまうでしょう。

別の方向から「みなおす」ことで、「あー、そうなんだ」と自分の気持ちが楽になったり、子どもの長所を再認識したりすることもあり、子どもへの「言葉かけ」も変わってくるかもしれません。親がかける「言葉」によって、子どもの心は変わります。ちょっとした「心がけ」や「言葉かけ」に気をつけてみてはいかがでしょうか。

＜松原達哉 著 「自分発見『20の私』(東京図書)より＞

ネガティブ	ポジティブ
消極的	
優柔不断	
集中力がない	
あきやすい	
頑固	
短気, せっかち	
のんき	
おしゃべり	
不真面目	
細かい	
ふざける	
ウソをつく	
人見知り	
気分屋	
心配性	
わがまま	
人目を気にする	

やってみましょう

小学校、中学校…その先も、進学、就職と、これからこの子は、いろいろな経験をしながら、一人前の大人に成長してゆくのでしょうか。

4 全員、自分の卵を箱から取り出します。

※人数が多いときは、4~5人ずつ取り出します。

5 みんなで輪になって、その卵を一周回しましょう。

※卵を落とさないように、左隣の人から受け取り、右隣の人に渡しましょう。

※「(我が子を)お願いします」と一声掛けて渡しましょう。

※同じようにして、全員の卵を回しましょう。

他の人の卵を回しているとき、どう感じましたか。

自分の卵を他の人が回しているとき、
どう感じましたか。

落とさないように...



自分の卵が戻ってきたとき、どう感じましたか。